

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。ご使用前にパッケージ中折面の“安全に関し及び保証規定”を必ずお読みください。

取扱説明書・パッケージとご購入日がわかるレシート、販売証明書、伝票等を一緒に保管してください。

315MHz帯 特定小電力 ID方式  
ワイヤレス

配線不要

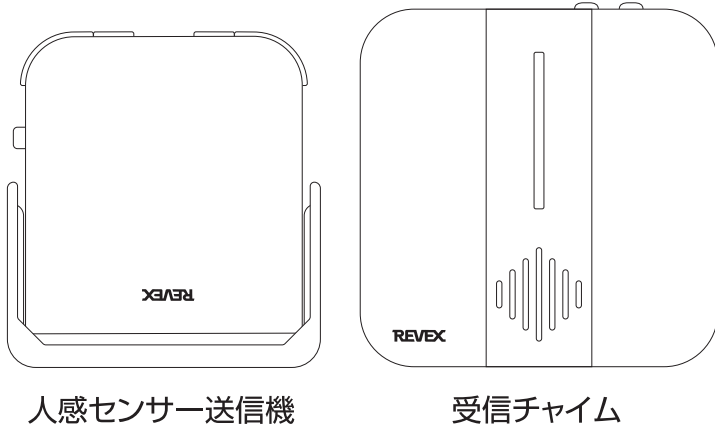
要保存

品番 LCW600

# 人感チャイム 取扱説明書

※電池は付属していません。ご使用になる前に受信チャイム用の単3形アルカリ乾電池3本と、送信機用の単4形アルカリ乾電池3本を別途お買い求めください。

※電波の飛距離は屋外見通し最大120mですが、送信機・受信機の設置環境により短くなります。



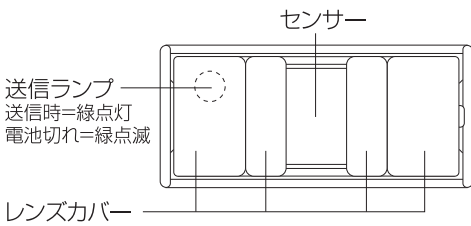
### 重要なお知らせ

- 1 本製品は連絡・報知用であり、生命救助、事故・犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡、障害、盗難、強盗、犯罪、滅失、毀損、損失などの被害における責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 2 本製品は総務省、電波法技術基準適合品です。総務省の許可なしに改造して使用すると、法律により罰せられます。
- 3 本製品は心臓ペースメーカーや特殊な医療機器には影響しませんが、安全管理のため送信機を対象機器から50cm以上離してご使用ください。
- 4 本製品を使用する際は、パッケージ中折面の【安全上のご注意】、【使用上のご注意】をよくお読みください。
- 5 本製品の保証に関しては、パッケージ中折面の【保証規定】をよくお読みください。

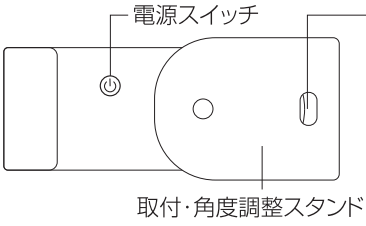
## 1.各部の名称と説明

### ■人感センサー送信機

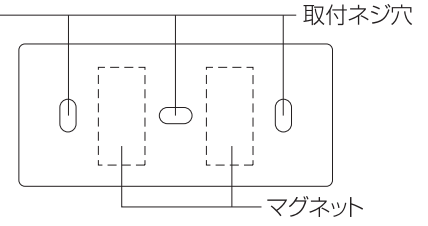
#### ●本体正面



#### ●本体側面

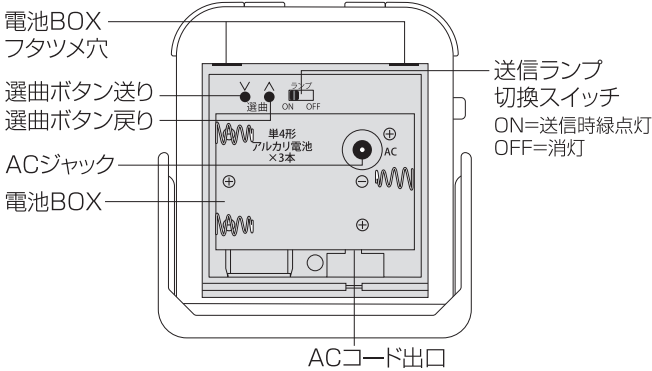


#### ●取付・角度調整スタンド背面

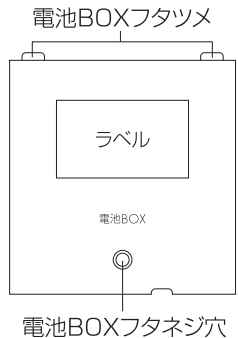


#### ●本体底面

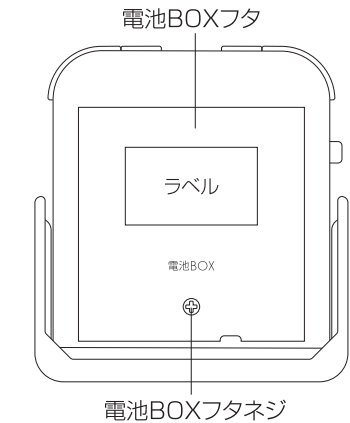
(電池BOXフタを開けた状態)



#### ●電池BOXフタ

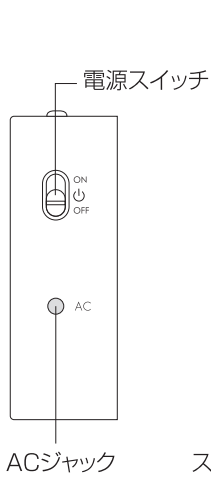


#### ●本体底面

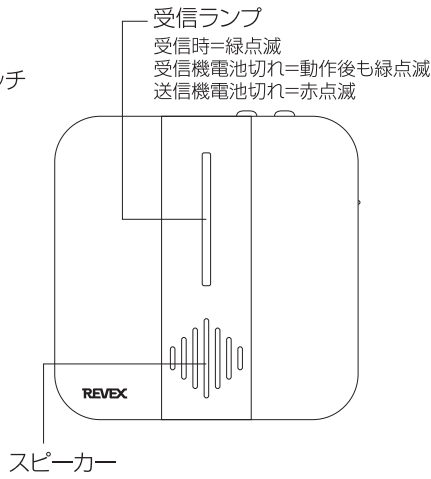


# ■受信チャイム

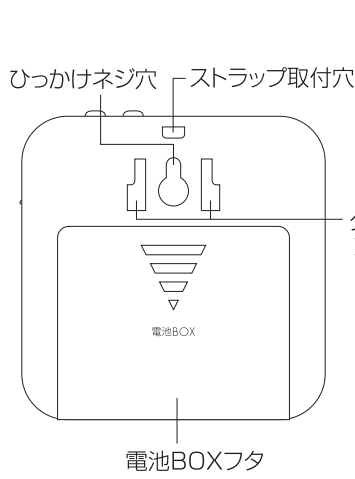
## ●本体側面



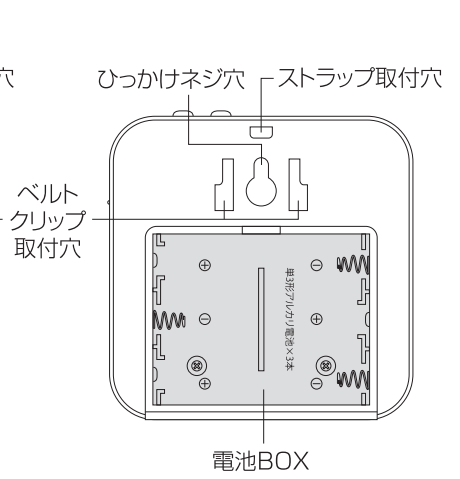
## ●本体正面



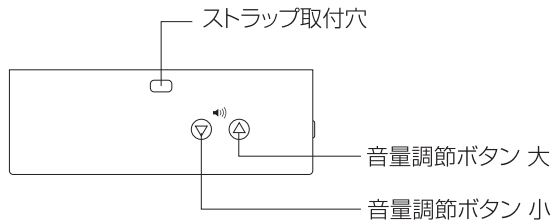
## ●本体背面



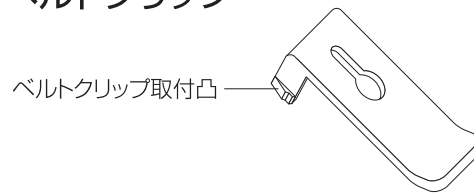
## ●本体背面(電池BOXフタを開けた状態)



## ●本体上面



# ■ベルトクリップ



# ■付属品

※電池BOX内またはパッケージ内に入っています。

- 人感センサー送信機用
- 取付用 両面テープ×1  
取付用 ネジ×2
- 受信チャイム用
- 取付用 ネジ×1  
ベルトクリップ
- 共通
- 取扱説明書

## 2.使用する前に

本製品は送信機と受信機が予め登録されておりますのでそのままご使用いただけます。  
しかし、ごく稀に登録がされていないことがあります、その場合は下記手順に従い、ご登録ください。

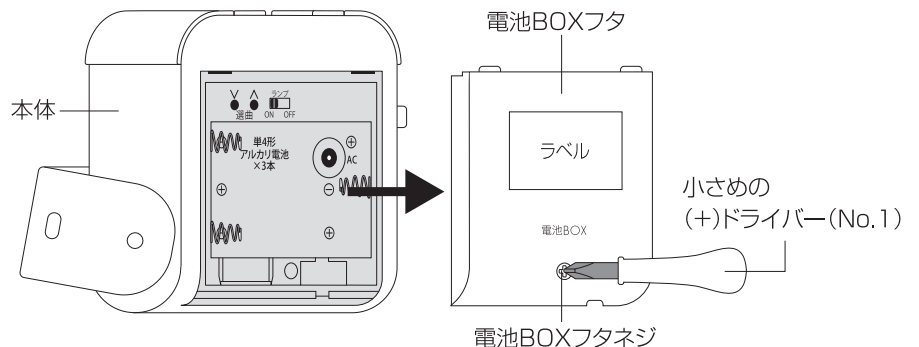
- ①受信機・送信機に電池を入れ、受信機の「電源スイッチ」をONにします。
- ②受信機の「音量調節ボタン」[▲] (大)と「▼」 (小)を同時に3秒長押しすると「受信ランプ」が緑に点灯します。
- ③受信機の「受信ランプ」が点灯している間に、送信機の「選曲ボタン」[V] (送り)と「^」 (戻り)を同時に押すと「送信ランプ」が緑に点灯し、受信機の「受信ランプ」が点滅に変わり消えると、登録完了です。
- ④しばらくして、センサーに手をかざすとセンサーが感知し、受信機からチャイム音が鳴ります。

## 3.使用方法

用意する物 新品単3形アルカリ乾電池3本、新品単4形アルカリ乾電池3本、小さめの(+ )ドライバー(No.1)、(+ )ドライバー(ネジで取り付けする場合)

### ■人感センサー送信機

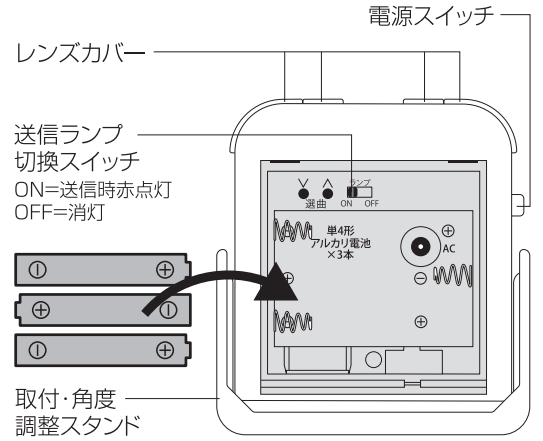
- 1 本体底面の「電池BOXフタネジ」を小さめの(+ )ドライバー(No.1)でゆるめ、「電池BOXフタ」を開けます。



- 2 新品の単4形アルカリ乾電池3本を(+) (-)の向きを間違えないように入れます。  
※専用ACアダプターを使用する場合は5ページ、「4.ACアダプター(別売)を使用する場合」をお読みください。
- 3 「送信ランプ切換スイッチ」を「ON」にします。「OFF」にすると送信ランプは点灯しません。  
※ 「送信ランプ切換スイッチ」が「OFF」でも電池切れ表示は表示されます。
- 4 「電源スイッチ」を押すと、本体正面の「送信ランプ」が約30秒点滅して電源が入り待機状態になります。もう一度押すと電源が切れます。
- 5 「レンズカバー」でセンサー感知範囲の左右方向の幅を約20°～約100°に調整することができます。※注1
- 6 「取付・角度調整スタンド」でセンサーの感知方向を調整することができます。※注1

※注1 5～6についての詳細は5ページ、「5.センサーについて」をお読みください。

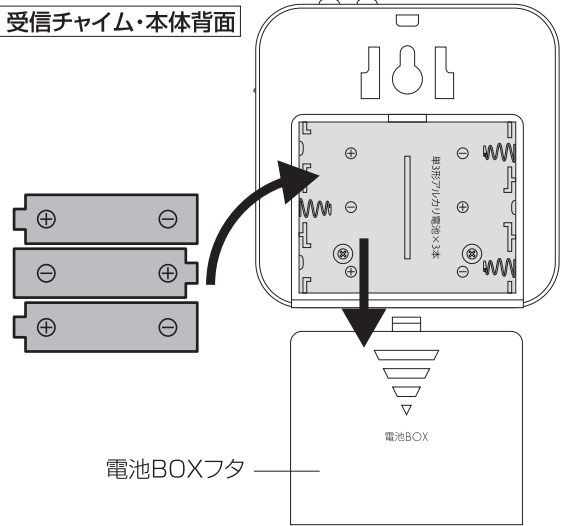
人感センサー送信機・本体底面



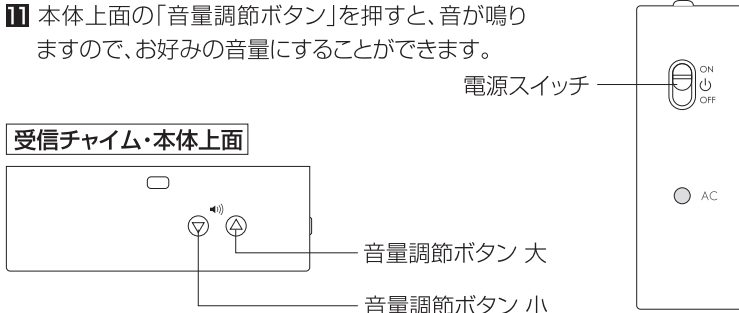
## ■受信チャイム

- 7 「電池BOXフタ」をスライドして開けます。
- 8 新品の単3形アルカリ乾電池3本を(+) (-)の向きを間違えないように入れます。
- 9 「電池BOXフタ」をスライドして閉めます。
- 10 本体側面の「電源スイッチ」を「ON」にします。

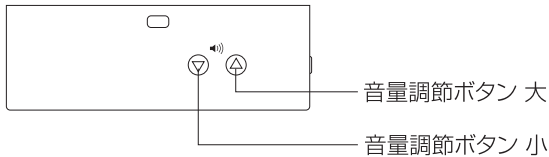
受信チャイム・本体背面



受信チャイム・本体側面



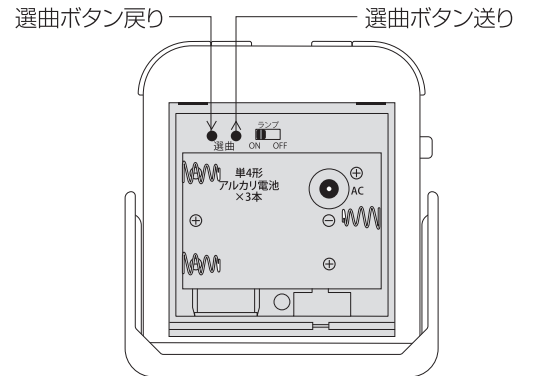
受信チャイム・本体上面



## ■人感センサー送信機と受信チャイム

- 12 音の選曲をします。 **選曲方法** ※選曲は人感センサー送信機側で行います。
  - 1 人感センサー送信機の電池上の丸く黒い「選曲ボタン」「V」(送り)・「^」(戻り)を押すと「送信ランプ」が緑に光り、受信チャイムの「受信ランプ」が緑に点滅して、音が鳴ります。
  - 2 人感センサー送信機の「選曲ボタン」「V」(送り)・「^」(戻り)を押すたびに音が変わります。全部で8種類ありますので「音の種類」の表を参考に選びます。使いたい音が鳴りましたら、選曲完了です。

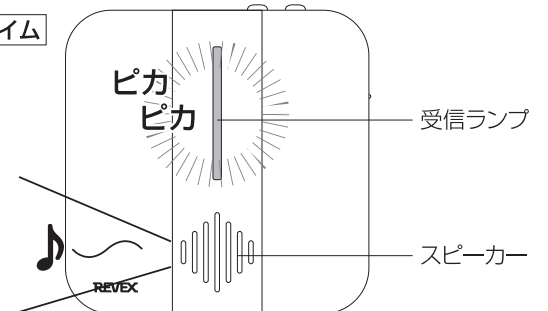
人感センサー送信機



### 音の種類

音の順序と名前	音と光の長さ(約)	音の大きさ(1m・最大)
1.ピンポンA	4秒	83 dB
2.ピンポンB	10秒	85 dB
3.エリーゼのために	9秒	80 dB
4.呼んでいます	4秒	80 dB
5.いらっしゃいませ	4秒	77 dB
6.センサーが反応しました	6秒	81 dB
7.鳥のさえずり	24秒	87 dB
8.サイレン音	10秒	80 dB

受信チャイム

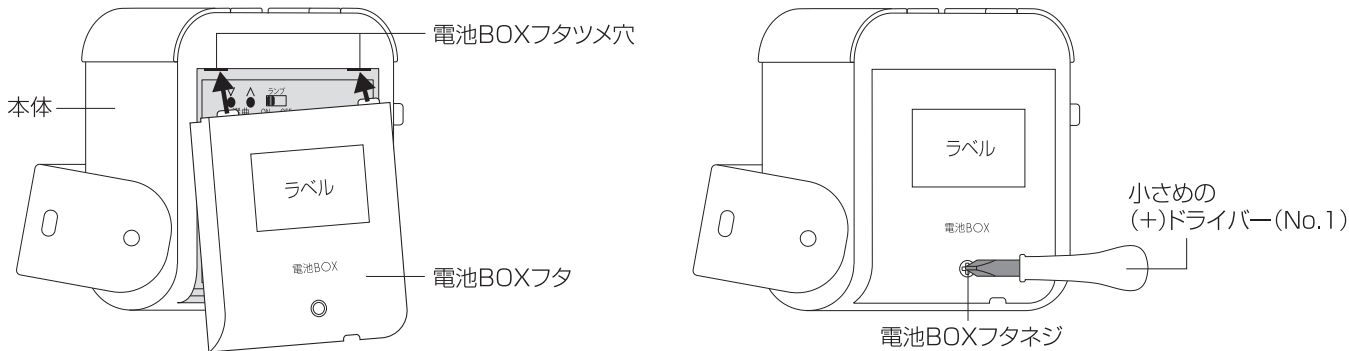


※1 1度押して音が鳴らなかった時は、何らかの電波状況により受信チャイムが受信できなかったためです。この時はもう1度「選曲ボタン」を押すと次の音が鳴ります。

※2 「選曲ボタン」は「V」(送り)・「^」(戻り)を1度押すたびに、音の途中でも次の音へ進んだり、前の音に戻ったりします。

※3 途中で1番目の音に戻りたい時は、約10秒間「V」(送り)または「^」(戻り)のいずれかを長押しします。

- 13** 人感センサー送信機の「電池BOXフタツメ穴」に「電池BOXフタツメ」を入れ、しっかりと閉めて、小さめの(+)**ドライバー**(No.1)で「電池BOXフタネジ」を締めます。



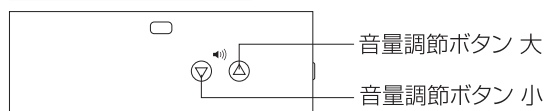
**ご注意** 「電池BOXフタ」がしっかりと閉まっていない状態で屋外で雨や水がかかると故障の原因になります。

**14** 動作確認をします。

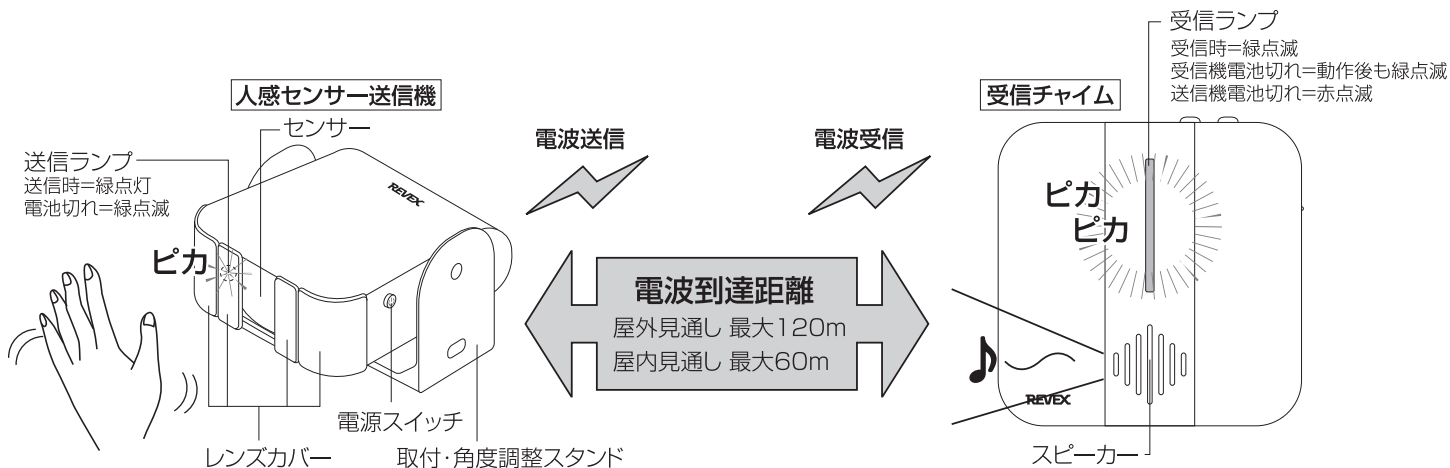
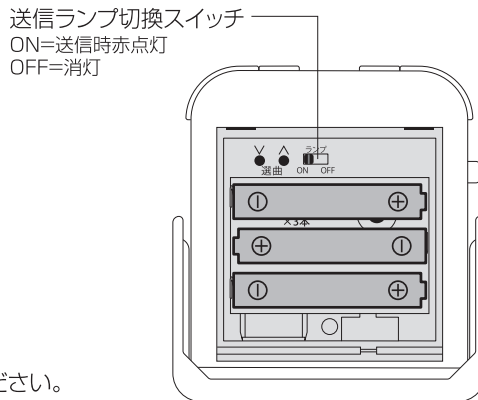
- ① 人感センサー送信機の本体側面、「電源スイッチ」を押すと、本体正面の「送信ランプ」が約30秒点滅します。  
※点滅が終了してもセンサーが安定するまで数分かかる場合がありますので、しばらく待ってから②へおすすみください。
- ② 人感センサー送信機の本体正面、「センサー」に向かって手をかざすと約4秒間「送信ランプ」が緑に光り送信します。
- ③ 受信チャイムから、12で選曲した音が鳴り、「受信ランプ」が緑に点滅して受信したことをお知らせします。
- ④ 人感センサー送信機の「電池BOX」内にある、「送信ランプ切換スイッチ」で送信ランプの「ON」/「OFF」を選びます。  
※「送信ランプ切換スイッチ」が「OFF」でも電池切れ表示は表示されます。
- ⑤ 人感センサー送信機の本体正面、「レンズカバー」でセンサー感知範囲の左右方向の幅を約20°～約100°に調整することができます。※注2
- ⑥ 人感センサー送信機の「取付・角度調整スタンド」でセンサーの感知方向を調整することができます。※注2
- ⑦ 受信チャイムの本体上面、「音量調節ボタン」[▲](大)・[▼](小)でお好みの音量を8段階から選びます。

※注2 ⑤～⑥についての詳細は5ページ、「5.センサーについて」をお読みください。

**受信チャイム・本体上面**



**人感センサー送信機・電池BOX**



**15** 電池切れについて。

- ① 人感センサー送信機の電池切れ表示は、センサーが反応した時から「送信ランプ」が緑に点滅し続けますので、新しい単4形アルカリ乾電池に3本とも交換してください。また、受信機でも送信機の電池切れが表示されます。受信した時から「受信ランプ」が赤く点滅し続けます。
- ② 人感センサー送信機の電池切れ表示は「送信ランプ切換スイッチ」が「OFF」でも表示されます。
- ③ 受信チャイムの電池切れ表示は、受信した時から「受信ランプ」が緑に点滅し続けますので、新しい単3形アルカリ乾電池に3本とも交換してください。

**ご注意**

- ① 電池切れは電池切れ表示でお知らせしますが、長期間使用しない場合は定期的に動作確認することをおすすめします。
- ② 電池が電池切れ表示をする残量より下がると、表示や音が動作しなくなりますので電池を交換してください。
- ③ 電池寿命は使用環境や設定した曲の長さにより変わります。

## 4.ACアダプター(別売)を使用する場合 ※専用ACアダプターX0505(白)またはX0505B(黒)をお買い求めください

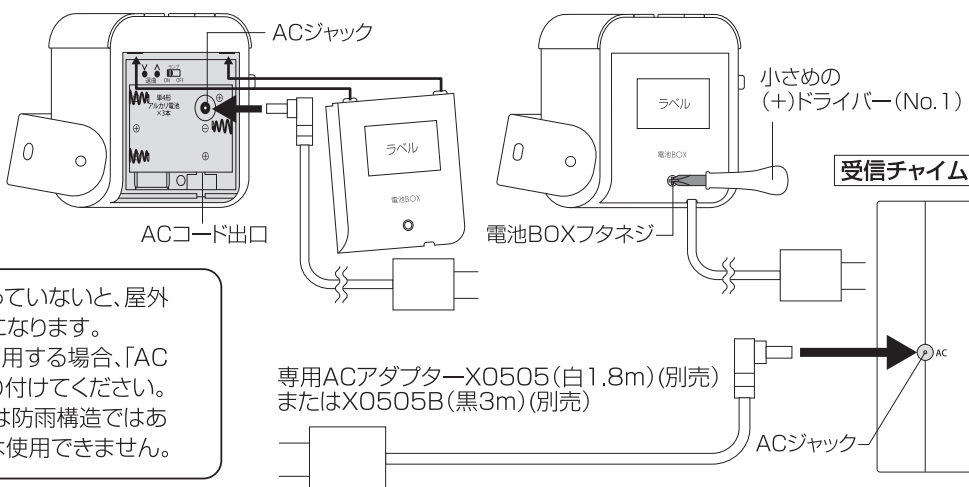
別売の専用ACアダプターを使用すると、電池切れを心配することなく使用することができます。

### ご注意

- ① 電池とACアダプターは絶対に併用しないでください。電池の発熱や液漏れ、故障の原因となります。
- ② ACアダプターは必ず専用の物を使用してください。発熱による火傷やショートによる火災の原因となります。

### 人感センサー送信機

- ① 本体電池BOX内の「ACジャック」に専用ACアダプターを差し込みます。
- ② 「ACコード出口」にACアダプターのコードを合わせて「電池BOXフタツメ」を入れ、しっかりと閉めて、小さめの(+ )ドライバー(No.1)で「電池BOXフタネジ」を締めます。



### ご注意

- ① 「電池BOXフタ」がしっかりと閉まっていないと、屋外で雨や水がかかると故障の原因となります。
- ② 屋外で雨や水のかかる場所で使用する場合、「ACコード出口」が下になるように取り付けてください。
- ③ ACアダプターのコンセント部分は防雨構造ではありませんので雨のかかる場所では使用できません。

## 5.センサーについて

センサーは赤外線センサーです。感知エリア内の温度変化を感知して動作します。感知エリア内で熱(赤外線)を発生する物体(人や動物)が移動することによって作動します。

### ご注意

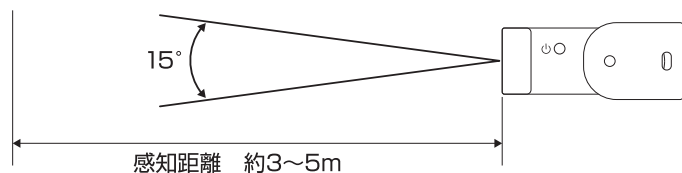
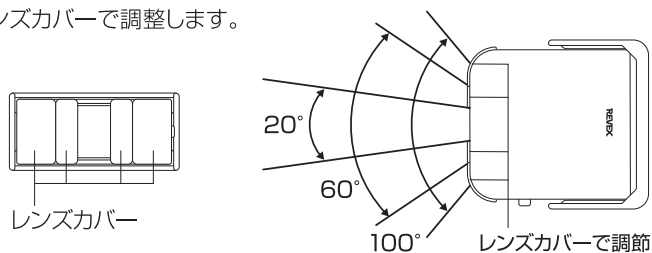
- ① 赤外線の動きを感知するため、動物(犬や猫)等にも感知する場合があります。
- ② 感知エリア内でも、人が全く動かない場合は感知しない場合があります。
- ③ 気温と人の体温が近い場合やゆっくりした移動時は感知しにくい場合があります。
- ④ センサーに向かって正面より近づく場合は感知距離が短くなる場合があります。
- ⑤ 屋外使用時に、太陽光による熱線の動きで感知する場合があります。
- ⑥ 車の動きや排ガス、エアコンの室外機、動物や草木の動きでも感知する場合があります。
- ⑦ ガラス越しにはセンサーは反応しません。
- ⑧ 猛暑日には感度が悪くなる場合があります。

## センサー感知範囲の調整

左右方向 約20°～約100° ※高さ1.5mに設置した場合

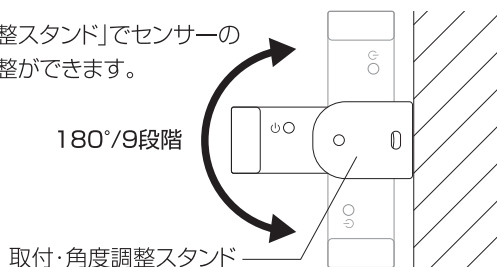
上下方向 約15° ※高さ1.5mに設置した場合

レンズカバーで調整します。



感知方向の調整 ※高さ1.5mに設置した場合

「取付・角度調整スタンド」でセンサーの感知方向の調整ができます。



### ご注意

- ① 人感センサーの感知範囲と感知距離は本体を取り付ける高さにより変わります。低く設置した場合、感知範囲は狭くなり感知距離は短くなります。高く設置した場合、感知範囲は広くなり感知距離は長くなります。
- ② センサーの感知距離は季節により(外気温の変化により)変わります。人感センサー送信機本体の取り付けの向きや高さ、位置を変えてください。

## 6.取付け方法

※電池を入れて動作確認が終わってから取り付けてください。

※取り付けようとしている場所で正常に動作するかを確認してから取り付けてください。

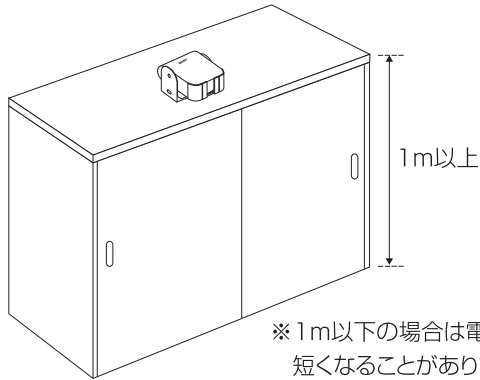
### ご注意

人感センサー送信機を取り付ける際、「5.センサーについて」のご注意をよく読んで、設置してください。

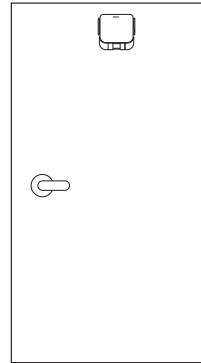
### ■人感センサー送信機

※防塵形・防噴流形(IP55相当)なので雨や水がかかる場所にも取り付けできます。ただし、雨や水のたまる場所では置いて使用できません。

#### 台などに置いて



#### 鉄製のドアやスチール棚などにマグネットで取り付ける



### ご注意

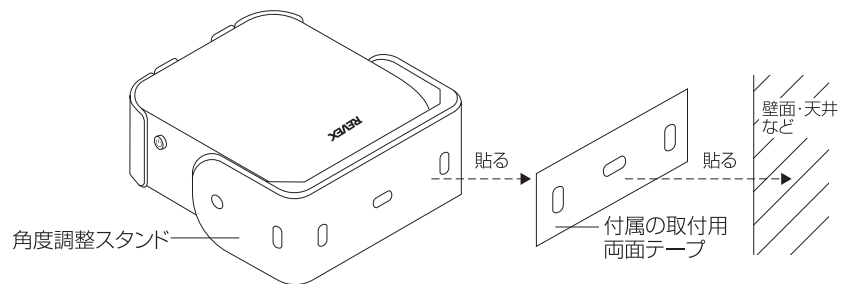
金属面や金属製品の近くに取り付けると電波到達距離が短くなります。

#### 柱・天井・壁・ドアなどに両面テープで貼り付ける場合

①設置したい場所に、付属の「取付用両面テープ」を角度調整スタンドに貼り、貼り付ける面のホコリや汚れなどをきれいに拭いて固定します。

**ご注意** ゴラザラな面や凹凸のある面には貼り付けできません。

※貼り直す場合や設置場所を変える際は、必ず新しい両面テープを使用してください。両面テープは取付場所に合った市販品をお求めください。



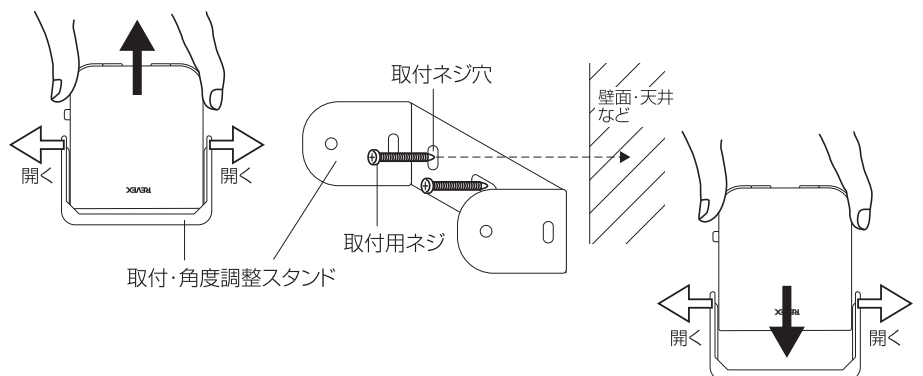
#### 柱・天井・壁・ドアなどにネジで取り付ける場合

①本体から「取付・角度調整スタンド」の枠を少し広げて外します。

②「取付・角度調整スタンド」の「取付ネジ穴」に付属の取付用ネジで固定します。

※サイディングやコンクリート面に取り付ける場合は下穴を開け、市販の樹脂リブを打ち込み、付属の「取付ネジ」をねじ込みます。

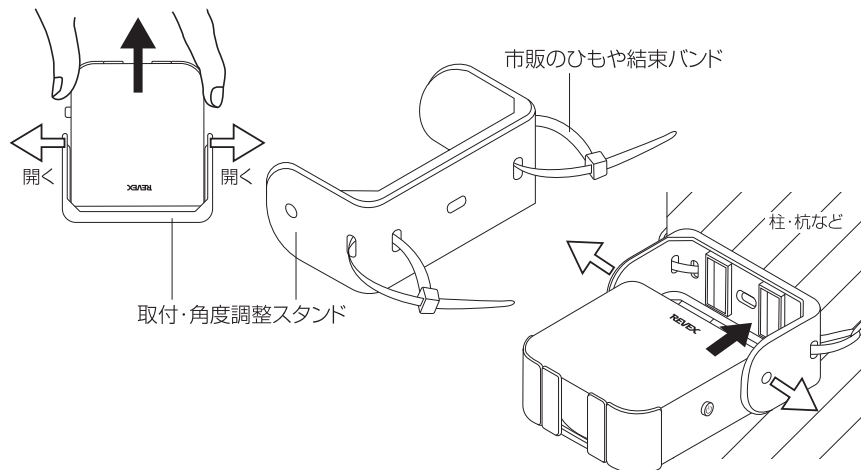
③本体を「取付・角度調整スタンド」の枠を少し広げて取り付けます。





## 柱・パイプ・杭・フェンスなどにバンドで取り付ける場合

- ① 本体から「取付・角度調整スタンド」の枠を少し広げて外します。
- ② 市販のひもや結束バンド・針金などで「取付・角度調整スタンド」を取り付けます。
- ③ 本体を「取付・角度調整スタンド」の枠を少し広げて取り付けます。



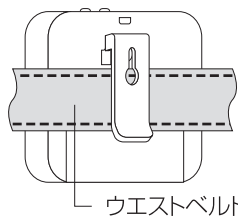
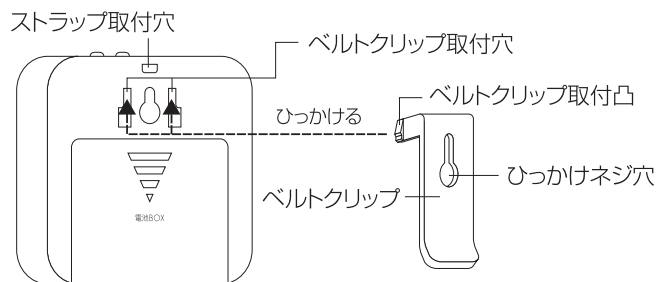
## 受信チャイム

※防水仕様ではありませんので、屋内または雨や水がかからない場所でご使用ください。

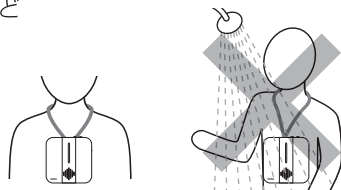
### 持ち歩いて

- 電池式ですので置く場所を変えたり、持ち歩くこともできます。
- 付属のベルトクリップを使用して、ベルトなどに装着して使用できます。
- 市販のネックストラップを使用して、首から下げて使用することもできます。

### 受信チャイム・本体背面



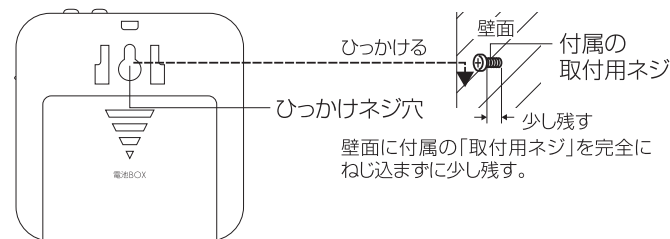
ベルトクリップは「ベルトクリップ取付凸」部を受信チャイム本体背面の「ベルトクリップ取付穴」に取り付けて使用します。



### 壁面などに

- 設置したい壁面に付属の「取付用ネジ」の頭を少し残した状態でねじ込み、「ひっかけネジ穴」にひっかけます。また、ベルトクリップを取り付けた状態でも同様に取り付けできます。
- ※サイディングやコンクリート面に取り付ける場合は下穴を開け、市販の樹脂リブを打ち込み、付属の「取付ネジ」をねじ込みます。

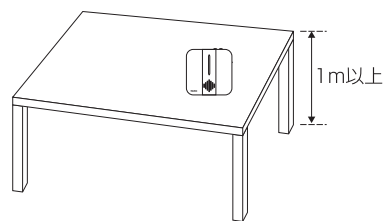
### 受信チャイム・本体背面



**ご注意** 金属面や金属製品の近くに取り付けると電波到達距離が短くなります。

### 台やテーブルに置いて

- 台やテーブルに置くだけでも使用できます。



**ご注意** 金属製の台や机、床などに置くと電波到達距離が短くなります。

**ご注意** 首から下げたまま浴槽に入る、シャワーを浴びるなどしないでください。

### 取り付けの際のご注意

- ① 取り付け位置はなるべく床面から1m以上の高さに設置してください。1m以下の場合は電波到達距離が短くなる可能性があります。
- ② 受信機は雨や水に濡れる場所では使用できません。
- ③ しっかりと固定してください、落下等でケガや破損の原因になります。落下による故障は保証期間内であっても対象外となります。
- ④ 塗装面やクロス面等に取り付ける場合、塗装のはがれやクロスの破れ等に充分ご注意ください。
- ⑤ 石こうボードには取り付けられない場合があります。
- ⑥ 本機の取り付けや取り外しの際に生じたクロスのはがれや両面テープの汚れなどにつきましては、当社は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

# 故障かな?と思ったら

## ① 購入してすぐに反応しない

### ①-1 受信チャイムの「音量調整ボタン」[▲](大)を押すと音は出ますか?

⇒音が出ない、音が割れている、ぼやけた音になっている、または「受信ランプ」が緑に点滅している場合は電池の電圧不足です。  
買ったばかりの同じメーカーのアルカリ乾電池に交換してください。(単3形アルカリ乾電池×3本)

### ①-2 人感センサー送信機の「電源スイッチ」を押して「送信ランプ」緑点滅が終わっても反応しない場合。

⇒「電源スイッチ」を押して「センサー」が安定するまで数分かかる場合があります。しばらくお待ちいただいてから動作が始まることを確認してください。

### ①-3 送信機と受信機が正常に登録されていない場合。

⇒下記手順に従い、ご登録ください。

①受信機・送信機に電池を入れ、受信機の「電源スイッチ」をONにします。

②受信機の「音量調節ボタン」[▲](大)と「▼」(小)を同時に3秒長押しすると「受信ランプ」が緑に点灯します。

③受信機の「受信ランプ」が点灯している間に、送信機の「選曲ボタン」[V](送り)と「^」(戻り)を同時に押すと「送信ランプ」が緑に点灯し、受信機の「受信ランプ」が点滅に変わり消えると、登録完了です。

④しばらくして、センサーに手をかざすとセンサーが感知し、受信機からチャイム音が鳴ります。

## ② 使用できていたのに反応しなくなった

### ②-1 受信チャイムの「音量調整ボタン」[▲](大)を押すと音は出ますか?

⇒音が出ない、音が割れている、ぼやけた音になっている、または「受信ランプ」が緑点滅している場合は電池の電圧不足です。  
買ったばかりの同じメーカーのアルカリ乾電池に交換してください。(単3形アルカリ乾電池×3本)

### ②-2 人感センサーが反応すると「送信ランプ」は光りますか?

⇒「送信ランプ切換スイッチ」が「ON」になっているのに「送信ランプ」が光らない、光が薄い、またはずっと点滅している場合は電池を交換してください。(単4形アルカリ乾電池×3本)

### ②-3 人感センサー送信機の「電源スイッチ」を押して「送信ランプ」緑点滅が終わっても反応しない場合。

⇒「電源スイッチ」を押して「センサー」が安定するまで数分かかる場合があります。しばらくお待ちいただいてから動作が始まることを確認してください。

### ②-4 気温が高くありませんか?

⇒人感センサーは赤外線を感知しますので、猛暑日など気温が上がると対象物との温度差が小さくなり、感知距離が短くなります。人感センサー本体の取り付け位置を対象物に近づくように変えてください。※注3

## ③「センサー」が反応していないのに音が出る、いつもと違う音が出る。

### ③-1 送信機と受信機が正常に登録されていない場合。

⇒下記手順に従い、ご登録ください。

①受信機・送信機に電池を入れ、受信機の「電源スイッチ」をONにします。

②受信機の「音量調節ボタン」[▲](大)と「▼」(小)を同時に3秒長押しすると「受信ランプ」が緑に点灯します。

③受信機の「受信ランプ」が点灯している間に、送信機の「選曲ボタン」[V](送り)と「^」(戻り)を同時に押すと「送信ランプ」が緑に点灯し、受信機の「受信ランプ」が点滅に変わり消えると、登録完了です。

④しばらくして、センサーに手をかざすとセンサーが感知し、受信機からチャイム音が鳴ります。

## ④人がいないのに反応し続けてしまう。

### ④-1 「センサー」が何かに反応していませんか?

⇒人感センサーは、赤外線を感知しますので、人間だけでなく、直射日光、車、車の排ガス、動物や草木の動き、洗濯物、のぼりや旗、街灯、エアコンの室外機等にも反応してしまいます。外気温の変化により、センサーの感知距離や範囲も変化するため、人感センサー本体の取り付け向きや高さ、位置を変えてください。※注3

※注3 詳しくは5ページ、「5.センサーについて」をお読みください。



## 8.製品仕様

### ■人感センサー送信機

電源	DC4.5V:単4形アルカリ乾電池×3個(別売)、または専用ACアダプターX0505・X0505B(別売)
電池寿命*	約1年半(1日10回送信、20℃時)
電池切れ表示	送信ランプが緑点滅 ※送信ランプ切換スイッチがOFFでも点滅
電源スイッチ	あり
送信方法	センサーが反応すると送信
送信周波数	315MHz帯
電波到達距離	屋外見通し最大120m/屋内見通し最大60m
送信ランプ	送信時に緑ランプが点灯(約4秒間)ON/OFF(切換式)
センサー	赤外線センサー
センサー感知距離*	約3m~約5mまで※高さ1.5m設置時/気温20℃時)
センサー感知範囲*	上下方向約15°/左右方向約20°(最小)~約100°(最大) レンズカバーで調整可能 ※高さ1.5m設置時
センサー感知方向	180°/9段階可変
デジタルIDコード数	6万通り(変更不可)
選曲方法	選曲ボタン V(送り)、^ (戻り) を押し、受信機で確認しながら選曲
選曲可能数	選曲ボタンにより8曲から選曲可能
使用エリア	屋内/屋外(防塵形・防噴流形(IP55相当)で屋外の雨や水のかかる場所でも使用可能)
使用温度範囲	-10℃~+40℃
外形寸法	本体:77(W)×83(H)×35(D)mm(取付・角度調整スタンド含む)
本体質量	約89g(電池を含まない)

※センサー感知範囲と距離は設置する環境の変化や感知対象により変動します。

### ■受信チャイム

電源	DC4.5V:単3形アルカリ乾電池3本(別売)、または専用ACアダプターX0505・X0505B(別売)
電池寿命*	約6ヶ月(1日10回受信、20℃時)
電池切れ表示	受信機電池切れ=動作後も受信ランプが緑点滅/送信機電池切れ=受信ランプが赤点滅
電源スイッチ	あり
受信周波数	315MHz帯:登録済みの同一IDコードのみ受信
受信可能距離	屋外見通し最大120m/屋内見通し最大60m
受信ランプ	受信時に緑ランプが点滅(音の種類に連動)
受信表示	音と光
デジタルIDコード数	6万通り(変更不可)
選曲方法	送信機の選曲ボタン V(送り)、^ (戻り) を押し選曲
音量調節	音量ボタン ◀▶ 大(▲)/小(▼)8段階 50dB~87dB(約)/1m
使用エリア	屋内専用
使用温度範囲	-10℃~40℃
外形寸法	80(W)×80(H)×28(D)mm
本体質量	約70g(電池を含まない)

※電池寿命は使用環境や設定した曲の種類により変わります。

※製品の仕様は性能改善などの理由により変更される事がありますので、予めご了承ください。